

# [自己資本の充実の状況について<自己資本の構成に関する開示事項>]

## (自己資本比率および総所要自己資本額)

信用リスク・アセット額の算出につきましては基礎的内部格付手法を、オペレーショナル・リスク相当額の算出につきましては粗利益配分手法を採用しております。

### 【連結ベース】

(単位：百万円)

項目	2020年9月期	2021年9月期
(1) 連結総自己資本比率 ((4)/(7))	15.28%	14.82%
(2) 連結Tier1比率 ((5)/(7))	15.27%	14.81%
(3) 連結普通株式等Tier1比率 ((6)/(7))	15.22%	14.77%
(4) 連結における総自己資本の額	665,189	697,997
(5) 連結におけるTier1資本の額	664,574	697,396
(6) 連結における普通株式等Tier1資本の額	662,421	695,431
(リスク・アセットの額)		
信用リスク・アセット額	4,197,758	4,549,204
うち資産（オン・バランス）項目	4,066,512	4,418,750
うちオフ・バランス取引等項目	101,676	100,015
うち中央清算機関関連エクスポージャー	146	230
うちCVAリスク相当額を8%で除して得た額	29,423	30,208
マーケット・リスク相当額を8%で除して得た額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額を8%で除して得た額	153,999	157,695
信用リスク・アセット調整額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—	—
(7) 合計	4,351,758	4,706,899
(8) 連結総所要自己資本額 ((7)×8%)	348,140	376,551

### 【単体ベース】

(単位：百万円)

項目	2020年9月期	2021年9月期
(1) 単体総自己資本比率 ((4)/(7))	14.87%	14.46%
(2) 単体Tier1比率 ((5)/(7))	14.87%	14.46%
(3) 単体普通株式等Tier1比率 ((6)/(7))	14.87%	14.46%
(4) 単体における総自己資本の額	635,574	671,037
(5) 単体におけるTier1資本の額	635,574	671,037
(6) 単体における普通株式等Tier1資本の額	635,574	671,037
(リスク・アセットの額)		
信用リスク・アセット額	4,130,552	4,495,137
うち資産（オン・バランス）項目	4,000,225	4,365,572
うちオフ・バランス取引等項目	100,757	99,127
うち中央清算機関関連エクスポージャー	146	230
うちCVAリスク相当額を8%で除して得た額	29,423	30,208
マーケット・リスク相当額を8%で除して得た額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額を8%で除して得た額	141,618	145,484
信用リスク・アセット調整額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—	—
(7) 合計	4,272,171	4,640,622
(8) 単体総所要自己資本額 ((7)×8%)	341,773	371,249

## (自己資本の構成に関する事項)

### 【連結ベース】

#### 〈CC1：自己資本の構成に関する事項〉

「国際様式の該当番号」とは、バーゼル銀行監督委員会により2017年3月29日に公表された「開示要件（第3の柱）の統合及び強化-第2フェーズ-」と題する文書における表に記載された番号を指します。

(単位：百万円、%)

国際様式の 該当番号	項目	前中間期末 2020年9月期	当中間期末 2021年9月期	別紙様式第十四号 (CC2)の参照項目
<b>普通株式等Tier1資本に係る基礎項目</b>				
1a+2-1c-26	普通株式に係る株主資本の額	478,968	493,206	
1a	うち、資本金及び資本剰余金の額	41,300	41,308	(1) (2)
2	うち、利益剰余金の額	444,931	459,374	(3)
1c	うち、自己株式の額 (△)	5,045	4,940	(4)
26	うち、社外流出予定額 (△)	2,218	2,535	
	うち、上記以外に該当するものの額	—	—	
1b	普通株式に係る新株予約権の額	273	208	(5)
3	その他の包括利益累計額及びその他公表準備金の額	222,430	250,133	(6)
5	普通株式等Tier1資本に係る調整後非支配株主持分の額	—	—	
6	普通株式等Tier1資本に係る基礎項目の額 (イ)	701,671	743,547	
<b>普通株式等Tier1資本に係る調整項目</b>				
8+9	無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。）の額の合計額	5,386	6,137	
8	うち、のれんに係るもの（のれん相当差額を含む。）の額	—	—	
9	うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライセンスに係るもの以外のものの額	5,386	6,137	(7)
10	繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	—	—	(8)
11	繰延ヘッジ損益の額	△984	△1,436	(9)
12	適格引当金不足額	14,983	9,124	
13	証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—	
14	負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	90	
15	退職給付に係る資産の額	19,864	34,201	(10)
16	自己保有普通株式（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	0	0	(11)
17	意図的に保有している他の金融機関等の普通株式の額	—	—	
18	少数出資金融機関等の普通株式の額	—	—	(11)
19+20+21	特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—	
19	うち、その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に該当するものに関連するものの額	—	—	
20	うち、無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものに限る。）に関連するものの額	—	—	
21	うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—	
22	特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—	
23	うち、その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に該当するものに関連するものの額	—	—	
24	うち、無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものに限る。）に関連するものの額	—	—	
25	うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—	
27	その他Tier1資本不足額	—	—	
28	普通株式等Tier1資本に係る調整項目の額 (ロ)	39,250	48,116	
<b>普通株式等Tier1資本</b>				
29	普通株式等Tier1資本の額 ((イ)-(ロ)) (ハ)	662,421	695,431	

(単位：百万円、%)

国際様式の 該当番号	項目	前中間期末 2020年9月期	当中間期末 2021年9月期	別紙様式第十四号 (CC2)の参照項目
その他Tier1資本に係る基礎項目				
30	31a	その他Tier1資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	—	—
	31b	その他Tier1資本調達手段に係る新株予約権の額	—	—
	32	その他Tier1資本調達手段に係る負債の額	—	—
		特別目的会社等の発行するその他Tier1資本調達手段の額	—	—
34-35	その他Tier1資本に係る調整後非支配株主持分等の額	2,152	1,965	(12)
33+35	適格旧Tier1資本調達手段の額のうちその他Tier1資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—	
33	うち、銀行及び銀行の特別目的会社等の発行する資本調達手段の額	—	—	
35	うち、銀行の連結子法人等（銀行の特別目的会社等を除く。）の発行する資本調達手段の額	—	—	
36	その他Tier1資本に係る基礎項目の額 (二)	2,152	1,965	
その他Tier1資本に係る調整項目				
37	自己保有その他Tier1資本調達手段の額	—	—	
38	意図的に保有している他の金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額	—	—	
39	少数出資金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額	—	—	(11) (13)
40	その他金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額	—	—	
42	Tier2資本不足額	—	—	
43	その他Tier1資本に係る調整項目の額 (ホ)	—	—	
その他Tier1資本				
44	その他Tier1資本の額 ((二)-(ホ)) (ヘ)	2,152	1,965	
Tier1資本				
45	Tier1資本の額 ((ハ)+(ヘ)) (ト)	664,574	697,396	
Tier2資本に係る基礎項目				
46	Tier2資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	—	—	
	Tier2資本調達手段に係る新株予約権の額	—	—	
	Tier2資本調達手段に係る負債の額	—	—	
	特別目的会社等の発行するTier2資本調達手段の額	—	—	
48-49	Tier2資本に係る調整後非支配株主持分等の額	506	462	(12)
47+49	適格旧Tier2資本調達手段の額のうちTier2資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—	
47	うち、銀行及び銀行の特別目的会社等の発行する資本調達手段の額	—	—	
49	うち、銀行の連結子法人等（銀行の特別目的会社等を除く。）の発行する資本調達手段の額	—	—	
50	一般貸倒引当金Tier2算入額及び適格引当金Tier2算入額の合計額	108	139	
50a	うち、一般貸倒引当金Tier2算入額	108	139	(14)
50b	うち、適格引当金Tier2算入額	—	—	
51	Tier2資本に係る基礎項目の額 (チ)	615	601	

(単位：百万円、%)

国際様式の 該当番号	項目	前中間期末 2020年9月期	当中間期末 2021年9月期	別紙様式第十四号 (CC2)の参照項目
<b>Tier2資本に係る調整項目</b>				
52	自己保有Tier2資本調達手段の額	—	—	
53	意図的に保有している他の金融機関等のTier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	—	—	
54	少数出資金融機関等のTier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	—	—	(11) (13)
55	その他金融機関等のTier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	—	—	
57	Tier2資本に係る調整項目の額 (リ)	—	—	
<b>Tier2資本</b>				
58	Tier2資本の額 ((チ)-(リ)) (ヌ)	615	601	
<b>総自己資本</b>				
59	総自己資本の額 ((ト)+(ヌ)) (ル)	665,189	697,997	
<b>リスク・アセット</b>				
60	リスク・アセットの額 (ヲ)	4,351,758	4,706,899	
<b>連結自己資本比率及び資本バッファ</b>				
61	連結普通株式等Tier1比率 ((ハ)/(ヲ))	15.22	14.77	
62	連結Tier1比率 ((ト)/(ヲ))	15.27	14.81	
63	連結総自己資本比率 ((ル)/(ヲ))	15.28	14.82	
64	最低連結資本バッファ比率	2.50	2.50	
65	うち、資本保全バッファ比率	2.50	2.50	
66	うち、カウンター・シクリカル・バッファ比率	0.00	0.00	
67	うち、G-SIB/D-SIBバッファ比率	—	—	
68	連結資本バッファ比率	7.28	6.82	
<b>調整項目に係る参考事項</b>				
72	少数出資金融機関等の対象資本等調達手段に係る調整項目不算入額	55,075	58,901	(11) (13)
73	その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	3	3	(11)
74	無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	—	—	
75	繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	—	—	
<b>Tier2資本に係る基礎項目の額に算入される引当金に関する事項</b>				
76	一般貸倒引当金の額	108	139	(14)
77	一般貸倒引当金に係るTier2資本算入上限額	636	629	
78	内部格付手法採用行において、適格引当金の合計額から事業法人等向けエクスポージャー及びリテール向けエクスポージャーの期待損失額の合計額を控除した額（当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。）	—	—	
79	適格引当金に係るTier2資本算入上限額	24,703	26,805	
<b>資本調達手段に係る経過措置に関する事項</b>				
82	適格旧Tier1資本調達手段に係る算入上限額	—	—	
83	適格旧Tier1資本調達手段の額から適格旧Tier1資本調達手段に係る算入上限額を控除した額（当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。）	—	—	
84	適格旧Tier2資本調達手段に係る算入上限額	—	—	
85	適格旧Tier2資本調達手段の額から適格旧Tier2資本調達手段に係る算入上限額を控除した額（当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。）	—	—	

(注)「別紙様式第十四号 (CC2)」とは、「中間連結貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示項目」のいずれに相当するかについての説明」を指しております。

〈CC2：中間連結貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示項目」のいずれに相当するかについての説明）  
「国際様式の該当番号」とは、パーセル銀行監督委員会により2017年3月29日に公表された「開示要件（第3の柱）の統合及び強化-第2フェーズ-」と題する文書における表に記載された番号を指します。

◆中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	公表連結貸借対照表		規制上の連結範囲に基づく 連結貸借対照表		別紙様式第五号を参 照する番号又は記号	付表 参照番号
	2020年9月期	2021年9月期	2020年9月期	2021年9月期		
<b>(資産の部)</b>						
現金預け金	1,282,559	1,589,967	1,282,559	1,589,967		
コールローン及び買入手形	—	—	—	—		
買現先勘定	69,046	—	69,046	—		
債券貸借取引支払保証金	—	—	—	—		
買入金銭債権	6,986	6,152	6,986	6,152		
商品有価証券	717	577	717	577		6-a
金銭の信託	8,233	7,557	8,233	7,557		
有価証券	1,839,219	1,767,460	1,839,132	1,767,375	(11)	6-b
貸出金	4,851,440	4,937,061	4,851,440	4,937,061	(13)	6-c
外国為替	37,254	12,936	37,254	12,936		
リース債権及びリース投資資産	32,818	30,573	32,818	30,573		
その他資産	123,515	86,898	123,515	86,899		6-d
有形固定資産	72,035	72,718	72,035	72,718		
無形固定資産	7,751	8,833	7,751	8,833	(7)	2
退職給付に係る資産	19,864	34,201	19,864	34,201	(10)	3
繰延税金資産	194	200	194	200	(8)	4-a
支払承諾見返	26,675	29,658	26,675	29,658		
貸倒引当金	△29,453	△37,851	△29,453	△37,851	(14)	
資産の部合計	8,348,860	8,546,947	8,348,773	8,546,861		
<b>(負債の部)</b>						
預金	5,636,034	5,938,458	5,635,948	5,938,374		
譲渡性預金	524,879	639,129	524,879	639,129		
コールマネー及び売渡手形	88,464	54,476	88,464	54,476		
売現先勘定	216,091	134,235	216,091	134,235		
債券貸借取引受入担保金	163,019	121,014	163,019	121,014		
借入金	791,302	711,177	791,302	711,177		8
外国為替	210	971	210	971		
信託勘定借	15	254	15	254		
その他負債	86,953	51,518	86,952	51,517		6-e
賞与引当金	1,658	1,654	1,658	1,654		
退職給付に係る負債	12,287	11,200	12,287	11,200		
睡眠預金払戻損失引当金	2,084	1,421	2,084	1,421		
偶発損失引当金	584	791	584	791		
株式報酬引当金	225	320	225	320		
その他の引当金	—	—	—	—		
特別法上の引当金	2	3	2	3		
繰延税金負債	77,032	87,281	77,032	87,281		4-b
再評価に係る繰延税金負債	9,607	9,564	9,607	9,564		4-c
支払承諾	26,675	29,658	26,675	29,658		
負債の部合計	7,637,126	7,793,133	7,637,040	7,793,049		
<b>(純資産の部)</b>						
資本金	20,948	20,948	20,948	20,948	(1)	1-a
資本剰余金	20,352	20,359	20,352	20,359	(2)	1-b
利益剰余金	444,931	459,375	444,931	459,374	(3)	1-c
自己株式	△5,045	△4,940	△5,045	△4,940	(4)	1-d
株主資本合計	481,187	495,742	481,186	495,742		
その他有価証券評価差額金	205,071	225,002	205,071	225,002		
繰延ヘッジ損益	△1,092	△1,604	△1,092	△1,604	(9)	5
土地再評価差額金	19,245	19,156	19,245	19,156		
退職給付に係る調整累計額	△794	7,578	△794	7,578		
その他の包括利益累計額合計	222,430	250,133	222,430	250,133	(6)	
新株予約権	273	208	273	208	(5)	
非支配株主持分	7,842	7,728	7,842	7,728	(12)	7
純資産の部合計	711,733	753,813	711,732	753,812		
負債及び純資産の部合計	8,348,860	8,546,947	8,348,773	8,546,861		

(注) 1. 「いよぎん愛媛大学発ベンチャー応援ファンド投資事業有限責任組合」（以下、IEUF）および「いよエバーグリーン事業承継応援ファンド2号投資事業有限責任組合」（以下、IEBF2）は、会計上、非連結の子会社ですが、自己資本比率告示第三条の規定に従い、規制上の連結対象には含まれております。そのため、「パーセルⅢ第3の柱に基づく開示事項」における連結貸借対照表は、IEUF、IEBF2を含めて作成した規制上の連結対象に基づいた連結貸借対照表であり、会計上の公表連結貸借対照表とは相違します。

2. 「別紙様式第五号」とは、「自己資本の構成に関する事項（連結）」を指しております。

## ◆中間連結貸借対照表 付表

### 1. 株主資本

#### (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	2020年9月期	2021年9月期	備考	参照番号
資本金	20,948	20,948		1-a
資本剰余金	20,352	20,359		1-b
利益剰余金	444,931	459,374		1-c
自己株式	△5,045	△4,940		1-d
株主資本合計	481,186	495,742		

#### (2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2020年9月期	2021年9月期	備考	国際様式の該当番号
普通株式等Tier1資本に係る額	481,186	495,742	普通株式にかかる株主資本（社外流出予定額調整前）	
うち、資本金及び資本剰余金の額	41,300	41,308		1a
うち、利益剰余金の額	444,931	459,374		2
うち、自己株式の額（△）	5,045	4,940		1c
うち、上記以外に該当するものの額	—	—		
その他Tier1資本調達手段に係る額	—	—	実質破綻時損失吸収条項のある優先株式にかかる株主資本	31a

### 2. 無形固定資産

#### (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	2020年9月期	2021年9月期	備考	参照番号
無形固定資産	7,751	8,833		2
上記に係る税効果	2,364	2,696		

#### (2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2020年9月期	2021年9月期	備考	国際様式の該当番号
無形固定資産 のれんに係るもの	—	—		8
無形固定資産 その他の無形固定資産	5,386	6,137	のれん、モーゲージ・サービシング・ライセンス以外（ソフトウェア等）	9
無形固定資産 モーゲージ・サービシング・ライセンス	—	—		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—		20
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—		24
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	—	—		74

### 3. 退職給付に係る資産

#### (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	2020年9月期	2021年9月期	備考	参照番号
退職給付に係る資産	19,864	34,201		3
上記に係る税効果	—	—		

#### (2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2020年9月期	2021年9月期	備考	国際様式の該当番号
退職給付に係る資産の額	19,864	34,201		15

#### 4. 繰延税金資産

##### (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	2020年9月期	2021年9月期	備考	参照番号
繰延税金資産	194	200		4-a
繰延税金負債	77,032	87,281		4-b
再評価に係る繰延税金負債	9,607	9,564		4-c
その他の無形固定資産の税効果勘案分	2,364	2,696		
退職給付に係る資産の税効果勘案分	—	—		

##### (2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2020年9月期	2021年9月期	備考	国際様式の該当番号
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）	—	—	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず	10
一時差異に係る繰延税金資産	17,328	18,988	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず	
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—		21
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—		25
繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	—	—		75

#### 5. 繰延ヘッジ損益

##### (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	2020年9月期	2021年9月期	備考	参照番号
繰延ヘッジ損益	△1,092	△1,604		5

##### (2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2020年9月期	2021年9月期	備考	国際様式の該当番号
繰延ヘッジ損益の額	△984	△1,436	ヘッジ対象に係る時価評価差額が「その他の包括利益累計額」として計上されているものを除いたもの	11

#### 6. 金融機関向け出資等の対象科目

##### (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	2020年9月期	2021年9月期	備考	参照番号
商品有価証券	717	577		6-a
有価証券	1,839,132	1,767,375		6-b
貸出金	4,851,440	4,937,061	劣後ローン等を含む	6-c
その他資産	123,515	86,899	金融派生商品、出資金等を含む	6-d
その他負債	86,952	51,517	金融派生商品等を含む	6-e

## (2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2020年9月期	2021年9月期	備考	国際様式の該当番号
自己保有資本調達手段の額	0	0		
普通株式等Tier1相当額	0	0		16
その他Tier1相当額	—	—		37
Tier2相当額	—	—		52
意図的に保有している他の金融機関等の資本調達手段の額	—	—		
普通株式等Tier1相当額	—	—		17
その他Tier1相当額	—	—		38
Tier2相当額及びその他外部TLAC関連相当額	—	—		53
少数出資金融機関等の資本調達手段の額	55,075	58,901		
普通株式等Tier1相当額	—	—		18
その他Tier1相当額	—	—		39
Tier2相当額及びその他外部TLAC関連相当額	—	—		54
少数出資金融機関等の対象資本調達手段に係る調整項目不算入額	55,075	58,901		72
その他金融機関等（十パーセント超出資）	3	3		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—		19
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—		23
その他Tier1相当額	—	—		40
Tier2相当額及びその他外部TLAC関連相当額	—	—		55
その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	3	3		73

## 7. 非支配株主持分

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	2020年9月期	2021年9月期	備考	参照番号
非支配株主持分	7,842	7,728		7

## (2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2020年9月期	2021年9月期	備考	国際様式の該当番号
普通株式等Tier1資本に係る額	—	—	算入可能額（調整後非支配株主持分）勘案後	5
特別目的会社等の発行するその他Tier1資本調達手段の額	—	—	算入可能額（調整後非支配株主持分）勘案後	30-31ab-32
その他Tier1資本に係る額	2,152	1,965	算入可能額（調整後非支配株主持分）勘案後	34-35
特別目的会社等の発行するTier2資本調達手段の額	—	—	算入可能額（調整後非支配株主持分）勘案後	46
Tier2資本に係る額	506	462	算入可能額（調整後非支配株主持分）勘案後	48-49

## 8. その他資本調達

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	2020年9月期	2021年9月期	備考	参照番号
借入金	791,302	711,177		8

## (2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2020年9月期	2021年9月期	備考	国際様式の該当番号
その他Tier1資本調達手段に係る負債の額	—	—		32
Tier2資本調達手段に係る負債の額	—	—		46



【単体ベース】

(CC1：自己資本の構成に関する事項)

「国際様式の該当番号」とは、バーゼル銀行監督委員会により2017年3月29日に公表された「開示要件（第3の柱）の統合及び強化-第2フェーズ-」と題する文書における表に記載された番号を指します。

(単位：百万円、%)

国際様式の 該当番号	項目	前中間期末 2020年9月期	当中間期末 2021年9月期	別紙様式第十三号 (CC2)の参照項目
<b>普通株式等Tier1資本に係る基礎項目</b>				
1a+2-1c-26	普通株式に係る株主資本の額	461,578	473,900	
1a	うち、資本金及び資本剰余金の額	31,429	31,429	(1) (2)
2	うち、利益剰余金の額	438,875	451,393	(3)
1c	うち、自己株式の額 (△)	6,507	6,385	(4)
26	うち、社外流出予定額 (△)	2,218	2,535	
	うち、上記以外に該当するものの額	—	—	
1b	普通株式に係る新株予約権の額	273	208	(5)
3	評価・換算差額等及びその他公表準備金の額	216,905	237,687	(6)
6	普通株式等Tier1資本に係る基礎項目の額 (イ)	678,757	711,796	
<b>普通株式等Tier1資本に係る調整項目</b>				
8+9	無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）の額の合計額	5,392	6,124	
8	うち、のれんに係るものの額	—	—	
9	うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外のものの額	5,392	6,124	(7)
10	繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	—	—	(8)
11	繰延ヘッジ損益の額	△984	△1,436	(9)
12	適格引当金不足額	16,889	10,916	
13	証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—	
14	負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	90	
15	前払年金費用の額	21,885	25,063	(10)
16	自己保有普通株式（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	0	0	(11)
17	意図的に保有している他の金融機関等の普通株式の額	—	—	
18	少数出資金融機関等の普通株式の額	—	—	(11)
19+20+21	特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—	
19	うち、その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に該当するものに関連するものの額	—	—	
20	うち、無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。）に関連するものの額	—	—	
21	うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—	
22	特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—	
23	うち、その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に該当するものに関連するものの額	—	—	
24	うち、無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。）に関連するものの額	—	—	
25	うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—	
27	その他Tier1資本不足額	—	—	
28	普通株式等Tier1資本に係る調整項目の額 (ロ)	43,183	40,758	
<b>普通株式等Tier1資本</b>				
29	普通株式等Tier1資本の額 ((イ)-(ロ)) (ハ)	635,574	671,037	

(単位：百万円、%)

国際様式の 該当番号	項目	前中間期末 2020年9月期	当中間期末 2021年9月期	別紙様式第十三号 (CC2)の参照項目
その他Tier1資本に係る基礎項目				
30	31a	その他Tier1資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	—	—
	31b	その他Tier1資本調達手段に係る新株予約権の額	—	—
	32	その他Tier1資本調達手段に係る負債の額	—	—
		特別目的会社等の発行するその他Tier1資本調達手段の額	—	—
33+35	適格旧Tier1資本調達手段の額のうちその他Tier1資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—	
36	その他Tier1資本に係る基礎項目の額 (二)	—	—	
その他Tier1資本に係る調整項目				
37	自己保有その他Tier1資本調達手段の額	—	—	
38	意図的に保有している他の金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額	—	—	
39	少数出資金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額	—	—	(11) (12)
40	その他金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額	—	—	
42	Tier2資本不足額	—	—	
43	その他Tier1資本に係る調整項目の額 (ホ)	—	—	
その他Tier1資本				
44	その他Tier1資本の額 ((二)-(ホ)) (ハ)	—	—	
Tier1資本				
45	Tier1資本の額 ((ハ)+(ハ)) (ト)	635,574	671,037	
Tier2資本に係る基礎項目				
46		Tier2資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	—	—
		Tier2資本調達手段に係る新株予約権の額	—	—
		Tier2資本調達手段に係る負債の額	—	—
		特別目的会社等の発行するTier2資本調達手段の額	—	—
47+49	適格旧Tier2資本調達手段の額のうちTier2資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—	
50	一般貸倒引当金Tier2算入額及び適格引当金Tier2算入額の合計額	—	—	
50a	うち、一般貸倒引当金Tier2算入額	—	—	
50b	うち、適格引当金Tier2算入額	—	—	
51	Tier2資本に係る基礎項目の額 (チ)	—	—	
Tier2資本に係る調整項目				
52	自己保有Tier2資本調達手段の額	—	—	
53	意図的に保有している他の金融機関等のTier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	—	—	
54	少数出資金融機関等のTier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	—	—	(11) (12)
55	その他金融機関等のTier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	—	—	
57	Tier2資本に係る調整項目の額 (リ)	—	—	

(単位：百万円、%)

国際様式の 該当番号	項目	前中間期末 2020年9月期	当中間期末 2021年9月期	別紙様式第十三号 (CC2)の参照項目	
Tier2資本					
58	Tier2資本の額 ((チ)-(リ))	(又)	—	—	
総自己資本					
59	総自己資本の額 ((ト)+(ヌ))	(ル)	635,574	671,037	
リスク・アセット					
60	リスク・アセットの額	(ヲ)	4,272,171	4,640,622	
自己資本比率					
61	普通株式等Tier1比率 ((ハ)/(ヲ))		14.87	14.46	
62	Tier1比率 ((ト)/(ヲ))		14.87	14.46	
63	総自己資本比率 ((ル)/(ヲ))		14.87	14.46	
調整項目に係る参考事項					
72	少数出資金融機関等の対象資本等調達手段に係る調整項目不算入額		55,143	58,892	(11) (12)
73	その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額		16,643	—	(11)
74	無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。）に係る調整項目不算入額		—	—	
75	繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に係る調整項目不算入額		—	—	
Tier2資本に係る基礎項目の額に算入される引当金に関する事項					
76	一般貸倒引当金の額		—	—	
77	一般貸倒引当金に係るTier2資本算入上限額		—	—	
78	内部格付手法採用行において、適格引当金の合計額から事業法人等向けエクスポージャー及びリテール向けエクスポージャーの期待損失額の合計額を控除した額（当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。）		—	—	
79	適格引当金に係るTier2資本算入上限額		24,605	26,783	
資本調達手段に係る経過措置に関する事項					
82	適格旧Tier1資本調達手段に係る算入上限額		—	—	
83	適格旧Tier1資本調達手段の額から適格旧Tier1資本調達手段に係る算入上限額を控除した額（当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。）		—	—	
84	適格旧Tier2資本調達手段に係る算入上限額		—	—	
85	適格旧Tier2資本調達手段の額から適格旧Tier2資本調達手段に係る算入上限額を控除した額（当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。）		—	—	

(注)「別紙様式第十三号 (CC2)」とは、「中間貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示項目」のいずれに相当するかについての説明」を指しております。

(CC2：中間貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示項目」のいずれに相当するかについての説明)

「国際様式の該当番号」とは、バーゼル銀行監督委員会により2017年3月29日に公表された「開示要件（第3の柱）の統合及び強化-第2フェーズ-」と題する文書における表に記載された番号を指します。

◆中間貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	公表貸借対照表		規制上の連結範囲に基づく 連結貸借対照表		別紙様式第一号を参 照する番号又は記号	付表 参照番号
	2020年9月期	2021年9月期	2020年9月期	2021年9月期		
<b>(資産の部)</b>						
現金預け金	1,281,924	1,589,666				
コールローン	—	—				
買現先勘定	69,046	—				
買入金銭債権	6,986	6,152				
商品有価証券	717	577				6-a
金銭の信託	4,251	1,427				
有価証券	1,835,543	1,766,369			(11)	6-b
貸出金	4,874,584	4,959,120			(12)	6-c
外国為替	37,254	12,936				
その他資産	106,905	70,853				6-d
有形固定資産	70,961	71,661				
無形固定資産	7,759	8,811			(7)	2
前払年金費用	21,885	25,063			(10)	3
繰延税金資産	—	—			(8)	4-a
支払承諾見返	26,675	29,658				
貸倒引当金	△24,597	△33,477				
資産の部合計	8,319,899	8,508,821				
<b>(負債の部)</b>						
預金	5,652,656	5,956,227				
譲渡性預金	531,979	646,829				
コールマネー	88,464	54,476				
売現先勘定	216,091	134,235				
債券貸借取引受入担保金	163,019	121,014				
借入金	785,509	706,032				7
外国為替	210	971				
信託勘定借	15	254				
その他負債	75,553	39,277				6-e
賞与引当金	1,501	1,491				
退職給付引当金	12,742	12,533				
睡眠預金払戻損失引当金	2,084	1,421				
偶発損失引当金	584	791				
株式報酬引当金	225	320				
その他の引当金	—	—				
繰延税金負債	72,002	79,387				4-b
再評価に係る繰延税金負債	9,607	9,564				4-c
支払承諾	26,675	29,658				
負債の部合計	7,638,922	7,794,489				
<b>(純資産の部)</b>						
資本金	20,948	20,948			(1)	1-a
資本剰余金	10,480	10,480			(2)	1-b
利益剰余金	438,875	451,393			(3)	1-c
自己株式	△6,507	△6,385			(4)	1-d
株主資本合計	463,796	476,436				
その他有価証券評価差額金	198,752	220,135				
繰延ヘッジ損益	△1,092	△1,604			(9)	5
土地再評価差額金	19,245	19,156				
評価・換算差額等合計	216,905	237,687			(6)	
新株予約権	273	208			(5)	
純資産の部合計	680,976	714,332				
負債及び純資産の部合計	8,319,899	8,508,821				

(注)「別紙様式第一号」とは、「自己資本の構成に関する事項（単体）」を指しております。

◆中間貸借対照表 付表

1. 株主資本

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	2020年9月期	2021年9月期	備考	参照番号
資本金	20,948	20,948		1-a
資本剰余金	10,480	10,480		1-b
利益剰余金	438,875	451,393		1-c
自己株式	△6,507	△6,385		1-d
株主資本合計	463,796	476,436		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2020年9月期	2021年9月期	備考	国際様式の該当番号
普通株式等Tier1資本に係る額	463,796	476,436	普通株式にかかる株主資本（社外流出予定額調整前）	
うち、資本金及び資本剰余金の額	31,429	31,429		1a
うち、利益剰余金の額	438,875	451,393		2
うち、自己株式の額（△）	6,507	6,385		1c
うち、上記以外に該当するものの額	—	—		
その他Tier1資本調達手段に係る額	—	—	実質破綻時損失吸収条項のある優先株式にかかる株主資本	31a

2. 無形固定資産

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	2020年9月期	2021年9月期	備考	参照番号
無形固定資産	7,759	8,811		2
上記に係る税効果	2,366	2,687		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2020年9月期	2021年9月期	備考	国際様式の該当番号
無形固定資産 その他の無形固定資産	5,392	6,124	のれん、モーゲージ・サービシング・ライセンス以外（ソフトウェア等）	9
無形固定資産 モーゲージ・サービシング・ライセンス	—	—		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—		20
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—		24
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	—	—		74

3. 前払年金費用

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	2020年9月期	2021年9月期	備考	参照番号
前払年金費用	21,885	25,063		3
上記に係る税効果	—	—		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2020年9月期	2021年9月期	備考	国際様式の該当番号
前払年金費用の額	21,885	25,063		15

#### 4. 繰延税金資産

##### (1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	2020年9月期	2021年9月期	備考	参照番号
繰延税金資産	—	—		4-a
繰延税金負債	72,002	79,387		4-b
再評価に係る繰延税金負債	9,607	9,564		4-c
その他の無形固定資産の税効果勘案分	2,366	2,687		
前払年金費用の税効果勘案分	—	—		

##### (2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2020年9月期	2021年9月期	備考	国際様式の該当番号
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）	—	—	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず	10
一時差異に係る繰延税金資産	15,567	17,338	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず	
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—		21
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—		25
繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	—	—		75

#### 5. 繰延ヘッジ損益

##### (1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	2020年9月期	2021年9月期	備考	参照番号
繰延ヘッジ損益	△1,092	△1,604		5

##### (2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2020年9月期	2021年9月期	備考	国際様式の該当番号
繰延ヘッジ損益の額	△984	△1,436	ヘッジ対象に係る時価評価差額が「評価・換算差額等」として計上されているものを除いたもの	11

#### 6. 金融機関向け出資等の対象科目

##### (1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	2020年9月期	2021年9月期	備考	参照番号
商品有価証券	717	577		6-a
有価証券	1,835,543	1,766,369		6-b
貸出金	4,874,584	4,959,120	劣後ローン等を含む	6-c
その他資産	106,905	70,853	金融派生商品、出資金等を含む	6-d
その他負債	75,553	39,277	金融派生商品等を含む	6-e

## (2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2020年9月期	2021年9月期	備考	国際様式の該当番号
自己保有資本調達手段の額	0	0		
普通株式等Tier1相当額	0	0		16
その他Tier1相当額	—	—		37
Tier2相当額	—	—		52
意図的に保有している他の金融機関等の資本調達手段の額	—	—		
普通株式等Tier1相当額	—	—		17
その他Tier1相当額	—	—		38
Tier2相当額及びその他外部TLAC関連相当額	—	—		53
少数出資金融機関等の資本調達手段の額	55,143	58,892		
普通株式等Tier1相当額	—	—		18
その他Tier1相当額	—	—		39
Tier2相当額及びその他外部TLAC関連相当額	—	—		54
少数出資金融機関等の対象資本調達手段に係る調整項目不算入額	55,143	58,892		72
その他金融機関等（十パーセント超出資）	16,643	—		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—		19
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—		23
その他Tier1相当額	—	—		40
Tier2相当額及びその他外部TLAC関連相当額	—	—		55
その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	16,643	—		73

## 7. その他資本調達

## (1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	2020年9月期	2021年9月期	備考	参照番号
借入金	785,509	706,032		7

## (2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2020年9月期	2021年9月期	備考	国際様式の該当番号
その他Tier1資本調達手段に係る負債の額	—	—		32
Tier2資本調達手段に係る負債の額	—	—		46

## (自己資本調達手段に関する契約内容の概要および詳細)

◆自己資本調達手段（その額の全部又は一部が、自己資本比率規制（金融庁告示第19号）第14条第1号の算式における普通株式等Tier1資本に係る基礎項目の額、同条第2号の算式におけるその他Tier1資本に係る基礎項目の額若しくは同条第3号の算式におけるTier2資本に係る基礎項目の額に含まれる資本調達手段又は自己資本比率規制（金融庁告示第19号）第2条第1号の算式における普通株式等Tier1資本に係る基礎項目の額、同条第2号の算式におけるその他Tier1資本に係る基礎項目の額若しくは同条第3号の算式におけるTier2資本に係る基礎項目の額に含まれる資本調達手段）に関する契約内容の概要および詳細

自己資本調達手段に関する契約内容の概要および詳細につきましては、インターネット上の当行ウェブサイト (<https://www.iyobank.co.jp/about/ir/zaimujouhou/jikoshihon/>) をご覧ください。